法政大学大学院　スポーツ健康学研究科（修士課程）　カリキュラム構成図

基礎科目（必修 8 単位履修）

スポーツ健康学研究に共通する研究方法を学ぶ

研究デザイン・フィロソフィー
スポーツ健康学特論Ⅰ(心身科学)
スポーツ健康学特論Ⅱ(自然科学)
スポーツ健康学特論Ⅲ(人文社会科学)

展開科目
（演習１科目（2 単位）を含む、６科目（12 単位）以上履修）

ヘルスプロモーション科目群

公衆衛生学特論
健康体力学特論
健康心理学特論
スポーツ栄養学特論
運動器疾患特論
学校保健学特論
体力・機能測定評価演習　※
運動疫学演習　※

※＝演習科目

スポーツマネジメント科目群

スポーツマネジメント特論
スポーツ産業学特論
スポーツ健康政策学特論
スポーツジャーナリズム特論
スポーツメディア特論
スポーツ団体構造特論
スポーツ消費者行動特論
スポーツフィールドスタディー演習　※
スポーツマーケティングリサーチ演習　※

※＝演習科目

スポーツコーチング科目群

スポーツコーチング学特論
スポーツ運動学特論
スポーツバイオメカニクス特論
スポーツトレーニング学特論
発育発達学特論
スポーツ教育学特論
スポーツメンタルトレーニング演習　※
チームビルディング演習　※
アスレティックトレーニング特別演習　※
保健体育科教育法特別演習　※

※＝演習科目

研究指導（必修 8 単位履修）

個々の研究課題に沿って、修士論文に収斂するよう個別指導を行う

スポーツ健康学演習Ⅰ
スポーツ健康学演習Ⅱ
スポーツ健康学演習Ⅲ
スポーツ健康学演習Ⅳ

修了要件

修士の学位を得ようとする者は、２年以上在学しスポーツ健康学研究科においては３２単位以上、かつ必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査並びに最終試験に合格しなければならない。

（大学院学則第 22 条から抜粋）

※上記のほか、基礎科目から 8 単位、展開科目から 6 科目 12 単位（演習 1 科目 2 単位）以上、研究指導から 8 単位修得する必要がある。